

2010年 新社会人の意識調査

- 2010年度の新社会人、「第一志望」に入社できたのは約4割。
- 新社会人の74%が、就職先に「満足している」
- 能力主義よりも‘年功序列を望む’新社会人は、41%
- 初任給の使い道、1位は「貯金」57%

2010年 5月24日
株式会社マクロミル

株式会社マクロミル（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：杉本哲哉）は、4月より働き始めた全国の新社会人（会社員・公務員）を対象に、「新社会人の意識調査」を実施いたしました。調査手法はインターネットリサーチ。調査期間 2010年5月7日（金）～5月9日（日）。有効回答数は516名から得られました。

【調査結果概要】

【1】2010年度の新社会人、「第一志望」に入社できたのは約4割。

全国の新社会人に、現在の勤務先の就職活動時の志望順位を尋ねたところ、「第一希望」と回答した人は42%、「第二希望」は22%、「第三希望」は8%、「第四希望以下」は29%となりました。

2009年度と比較すると、2010年度は「第一希望」に入社した人が7ポイント減少し、「第四志望以下」に入社した人が9ポイント増加しており、不況下での就職活動の影響がうかがえます。

【2】新社会人の74%が、就職先に「満足している」

現在の勤務先にどの程度満足しているか尋ねたところ、「満足（満足+どちらかといえば満足）」と回答した人は74%となりました。一方、「不満（不満+どちらかといえば不満）」と回答した人は10%でした。

過去2年間の調査と比較すると、年々満足度が高まっており2008年の調査（66%）と比べて8ポイント上昇しています。

職場に満足しているポイントは、「人間関係がよい」が最多で62%、「職場の雰囲気が自分に合う」と回答した人も半数以上となりました。

また、いつまで働きたいか尋ねると、「定年まで」という回答が最も多く3割を超えています。一方で、「好条件の職場があれば転職したい」という人は約2割となりました。

【3】能力主義よりも‘年功序列を望む’新社会人は、41%

仕事における意識や考え方について意見を尋ねたところ、「指示をもらった方が働きやすい」と回答した新社会人は71%となりました。また、「失敗するのが怖い」という人は70%、「平凡でも安定した人生を送りたい」という人は64%となっています。

人事制度・評価について「年功序列」と「能力主義」のどちらを望むか尋ねたところ、「年功序列」を望む人が41%、「能力主義」を望む人が35%でした。「年功序列」を希望する人は、2008年では32%、2009年では37%と年々増加し、今年初めて4割を超えました。

【4】初任給の使い道、1位は「貯金」57%

生活費以外に初任給を何に使うか尋ねたところ、「貯金」をする人が最も多く57%となりました。次いで「両親へのプレゼント」が53%、「服・ファッション雑貨」が31%となっています。初任給を使う大型の買い物では、「旅行費・帰省費」が13%、「家電製品」が9%でした。

2009年度の結果では、初任給の使い道の1位は「両親へのプレゼント」（55%）、2位は「貯金」（53%）となっており、今年は順位が逆転した結果となりました。

年功序列を希望し、初任給は貯金一。先行き不安な時代、ゆとり世代の新社会人は安定を求める志向があるようです。

「2010年 新社会人の意識調査」

【調査結果詳細】

■ 調査概要

調査方法:	インターネットリサーチ
調査地域:	全国
調査対象:	1987年～1988年生まれで2010年に新社会人となった会社員・公務員（マクロミルモニタ会員）
有効回答数:	合計516サンプル（男性258サンプル、女性258サンプル）
調査日時:	2010年5月7日（金）～5月9日（日）
調査機関:	株式会社マクロミル

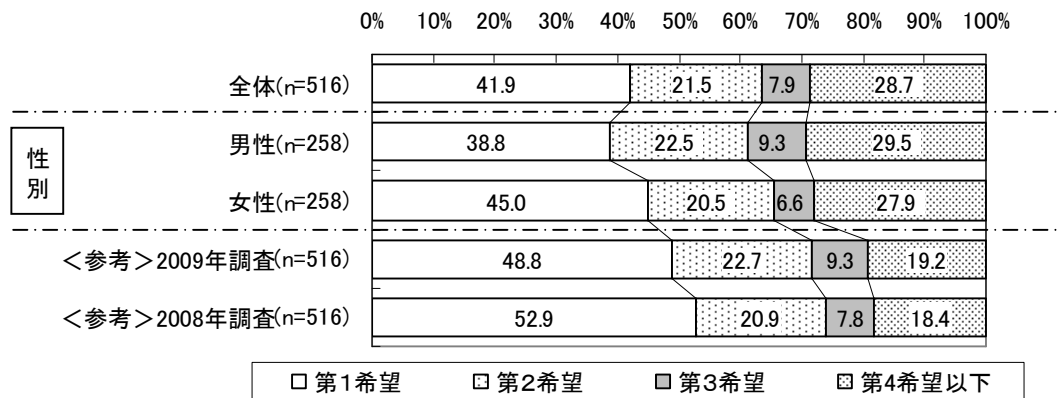
■ 現在の勤務先が、就職活動時「第一希望」だった人は42%。

全国の新社会人に、現在の勤務先が、就職活動時に第何希望だったのか尋ねたところ、「第一希望」だったと回答した人は42%、「第二希望」は22%、「第三希望」は8%、「第四希望以下」に就職した人は29%となりました。

2009年度と比較すると、2010年度は「第一希望」に入社した人が7ポイント減少し、「第四志望以下」に入社した人が9ポイント増加しており、不況下での就職活動の影響がうかがえます。【図1】

【図1】現在の勤務先は第何希望か

Q.今年新社会人として入社・入職したお勤め先は第何希望でしたか。



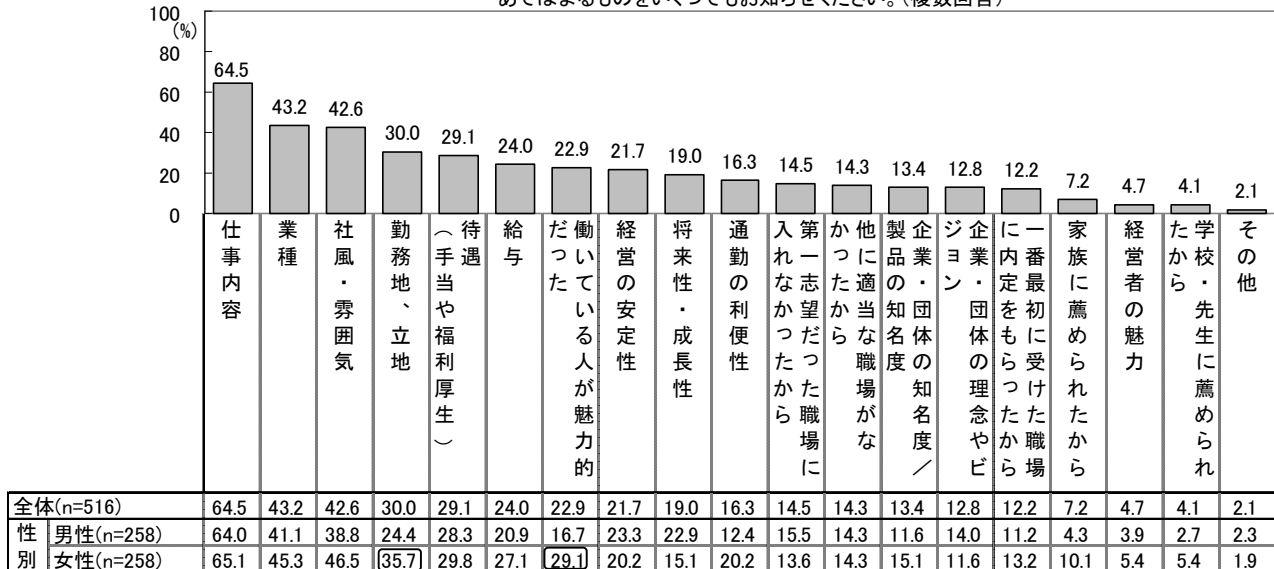
■ 現在の勤務先を選んだポイントは、「仕事内容」が65%

現在の勤務先を選んだポイントについて尋ねたところ、「仕事内容」が65%で最も多く、次いで「業種」「社風・雰囲気」が各々43%となりました。

男女別にみると、女性は男性に比べ「働いている人が魅力的だった」「勤務地、立地」を理由に就職先を選んだ割合が10ポイント以上高くなっています。【図2】

【図2】勤務先を選んだポイント

Q.あなたが、最終的にそのお勤め先を選んだポイントは何ですか。
あてはまるものをいくつでもお知らせください。(複数回答)



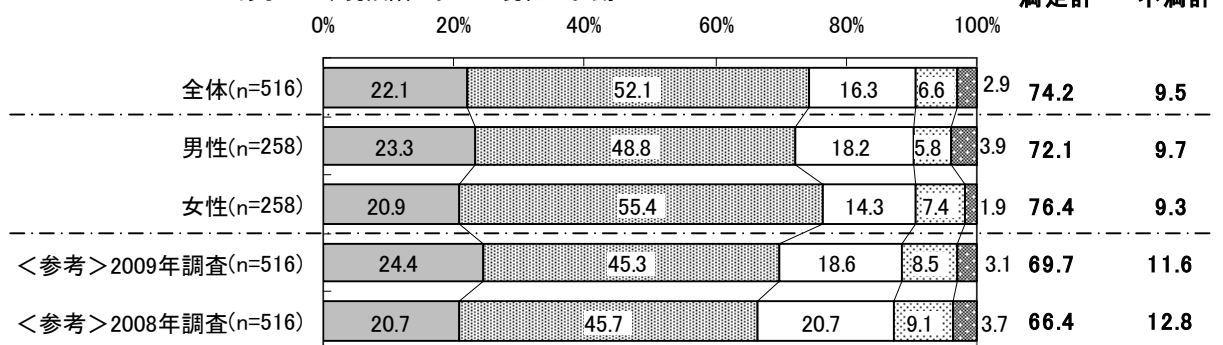
■ 新社会人の74%が、就職先に「満足している」

現在の勤務先に、どの程度満足しているか尋ねたところ、「満足 (満足+どちらかといえば満足) している」と回答した人は74%となりました。一方、「不満 (不満+どちらかといえば不満) である」と回答した人は10%でした。

2008年、2009年調査と比較すると、「満足 (満足+どちらかといえば満足) している」と回答した人は年々増加しています。【図3】

【図3】現在の勤務先の満足度

Q.あなたは、現段階において現在のお勤め先に、どの程度満足していますか。



□ 満足 ▨ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▩ どちらかといえば不満 ■ 不満

■ 勤務先の満足点は、「職場の人間関係が良い」が62%

現在の勤務先に「満足している」と答えた人に、どのような点に満足しているか尋ねました。その結果、「職場の人間関係が良い」が62%で最も多く、次いで「職場の雰囲気が自分に合う」が54%となりました。

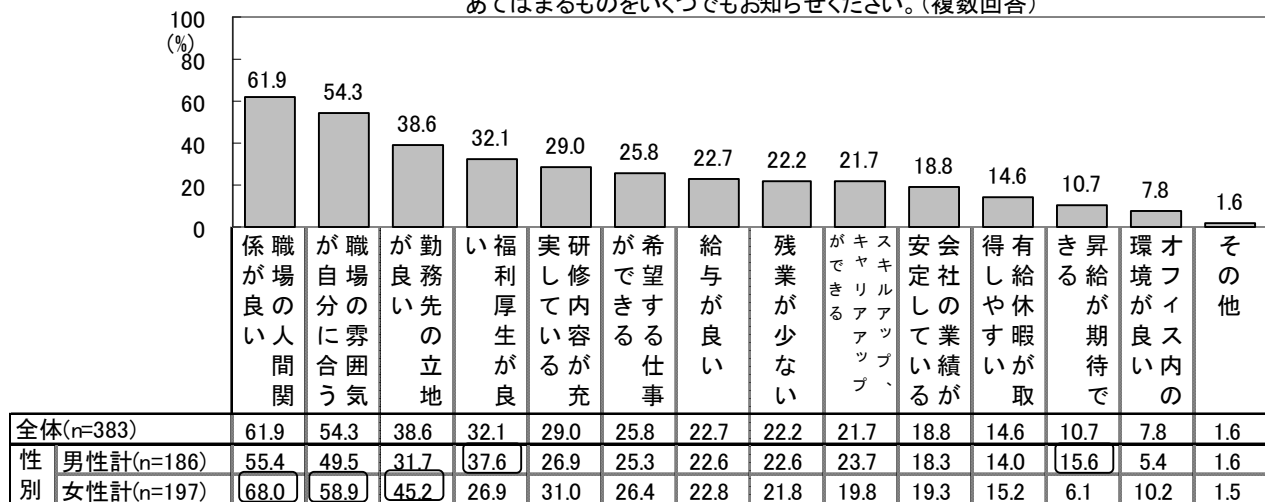
男女別にみると、女性は男性に比べ「職場の人間関係が良い」「職場の雰囲気が自分に合う」「勤務先の立地が良い」が10ポイント前後高くなっています。一方、男性は女性に比べ「福利厚生が良い」「昇給が期待できる」が10ポイント前後高くなっています。【図4】

【図4】勤務先の満足ポイント

<ベース：勤務先に「満足」もしくは「どちらかといえば満足」と回答した人>

Q.あなたが現在のお勤め先に満足しているポイントは何ですか。

あてはまるものをいくつでもお知らせください。(複数回答)



■ 勤務先の不満点は、「給与が少ない」が49%

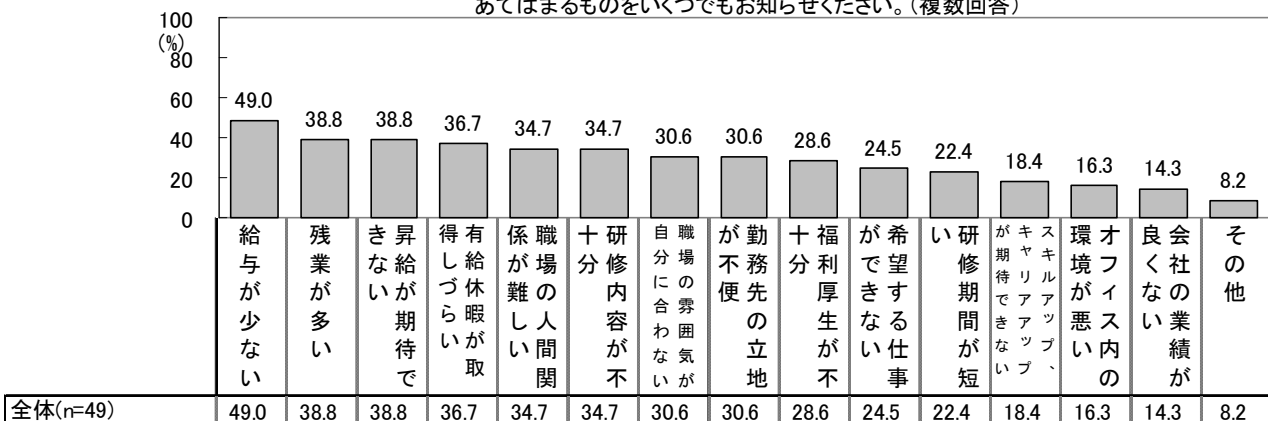
現在の勤務先に「不満を感じている」と答えた人に対して、どのような点に不満を感じているか尋ねました。その結果、「給与が少ない」が49%、次いで「残業が多い」「昇給が期待できない」が各々39%となりました。【図5】

【図5】勤務先の不満ポイント

<ベース：勤務先に「不満」もしくは「どちらかといえば不満」と回答した人>

Q.あなたが現在のお勤め先に不満をお持ちのポイントは何ですか。

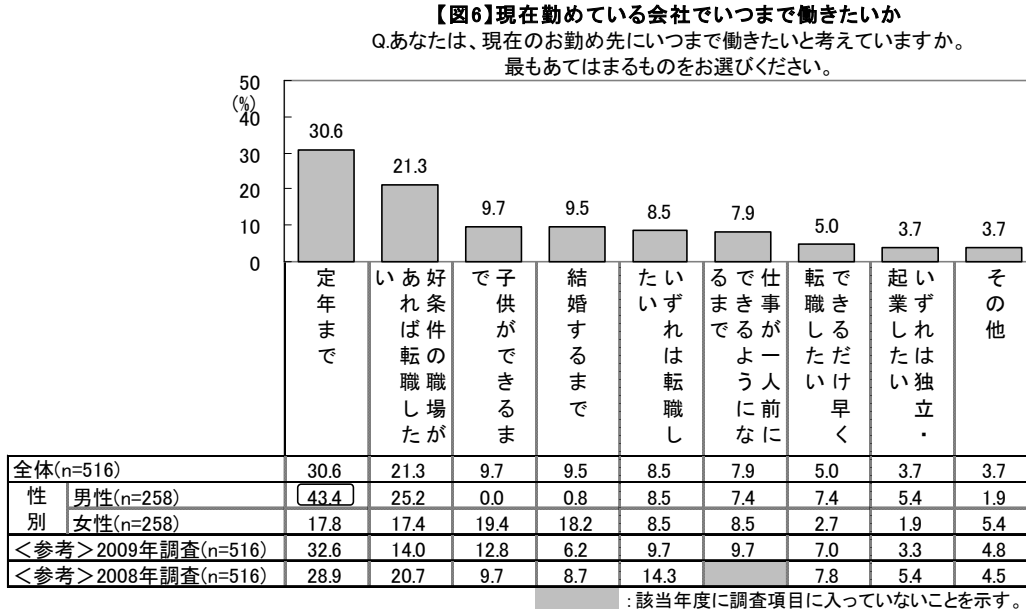
あてはまるものをいくつでもお知らせください。(複数回答)



■ 現在の勤務先に「定年まで働きたい」と思う人は31%

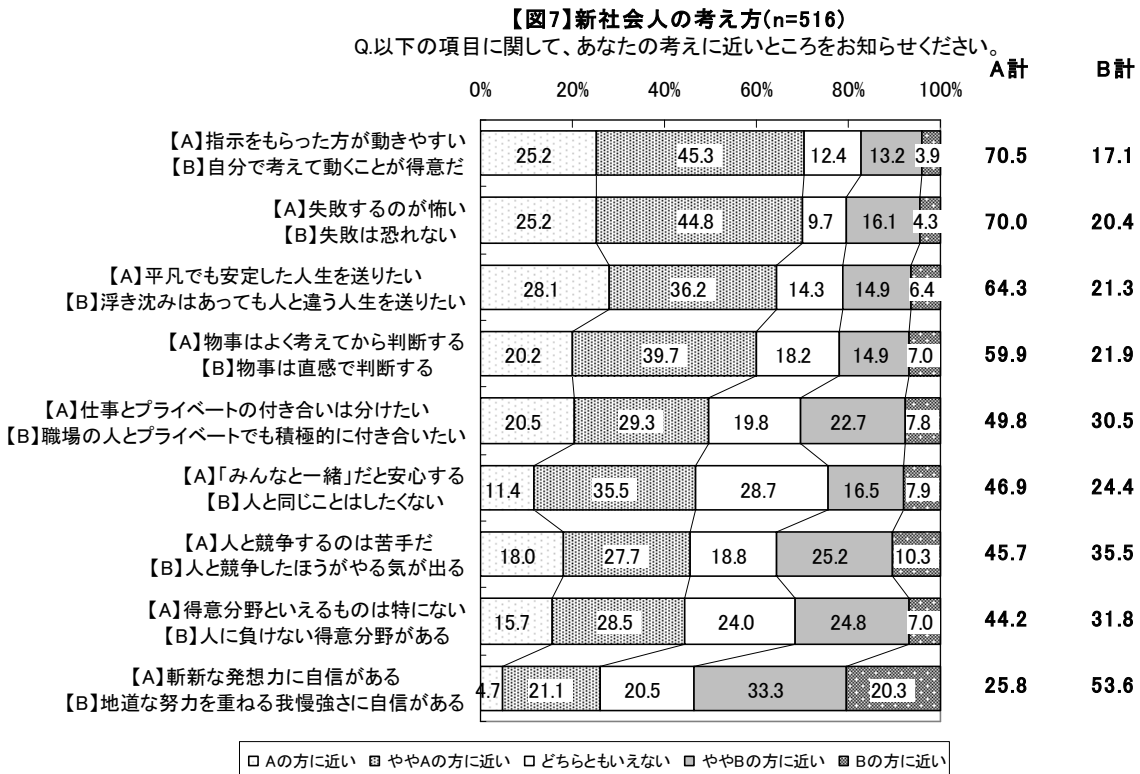
現在の勤務先に、いつまで働きたいと思うか尋ねたところ、「定年まで」と回答した人は31%となりました。また、「好条件の職場があれば転職したい」という人は21%でした。

男女別にみると、男性で「定年まで」と回答した人は43%となっています。【図6】



■ 「指示をもらった方が動きやすい」という新社会人は、71%

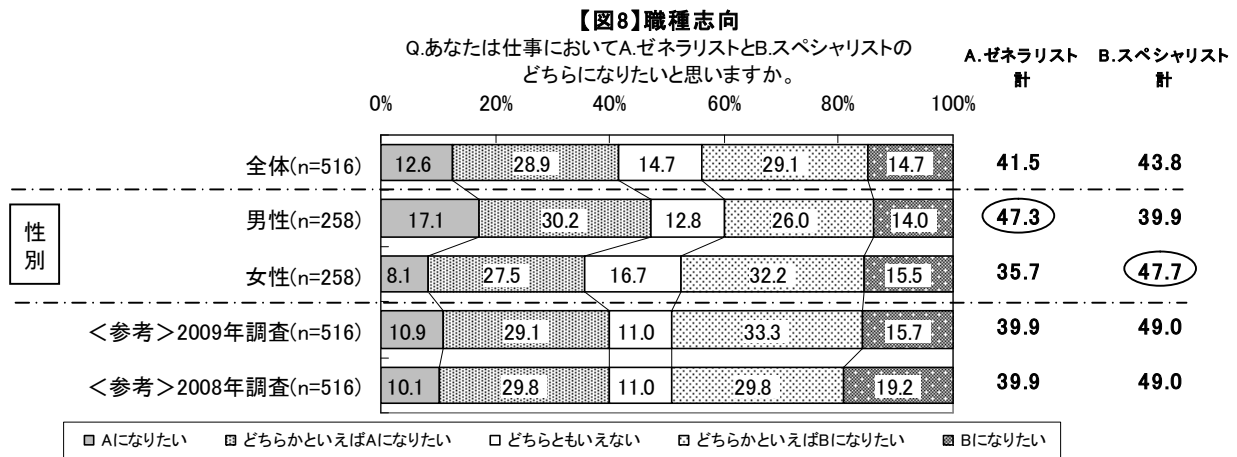
物事の考え方や意識に関して、自身の考えを尋ねたところ、71%が「指示をもらった方が動きやすい」と回答しました。また、「失敗するのが怖い」と回答した人は70%、「平凡でも安定した人生を送りたい」は64%になりました。【図7】



■ 職種志向は、「ゼネラリスト志向」42%、「スペシャリスト志向」44%

仕事において「ゼネラリスト」と「スペシャリスト」のどちらになりたいか尋ねたところ、「ゼネラリスト志向」は42%となっています。一方、「スペシャリスト志向」は44%でした。

男女別にみると、男性は女性に比べ「ゼネラリスト志向」が、女性は男性に比べ「スペシャリスト志向」が高くなっています。【図8】

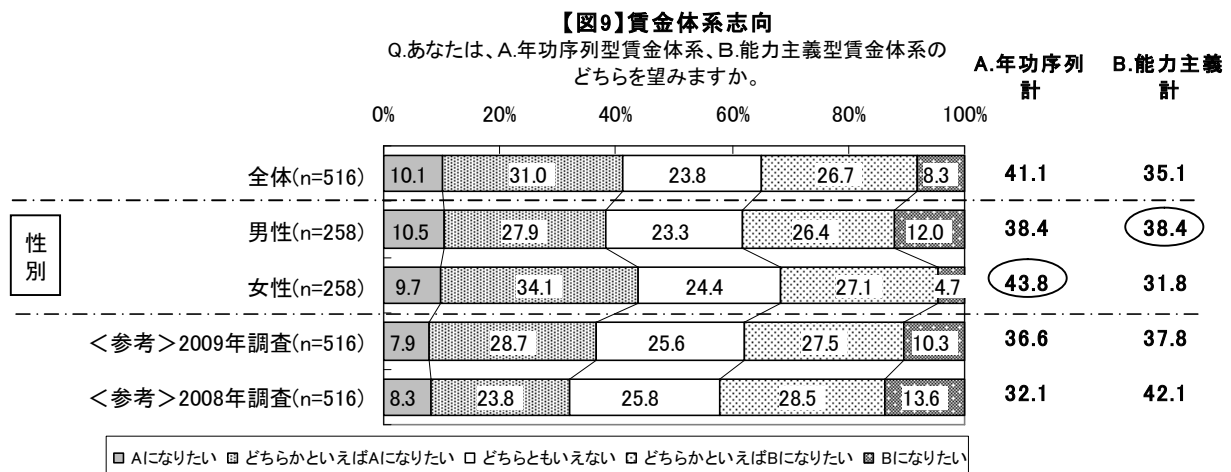


■ 賃金志向：「年功序列」を望む人41%、「能力主義」を望む人35%

仕事において「年功序列型賃金体系」と「能力主義型賃金体系」のどちらを望むか尋ねたところ、「年功序列型賃金体系志向」は41%となっています。一方、「能力主義型賃金体系志向」は35%でした。

男女別にみると、男性は女性に比べ「能力主義型賃金体系志向」が、女性は男性に比べ「年功序列型賃金体系志向」が多くなっています。

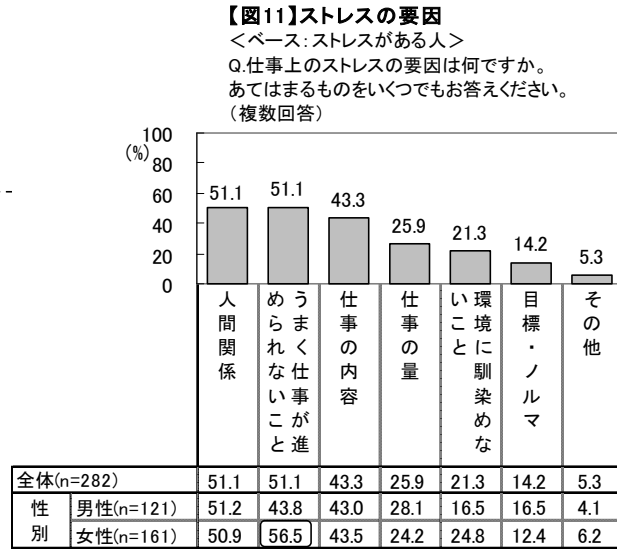
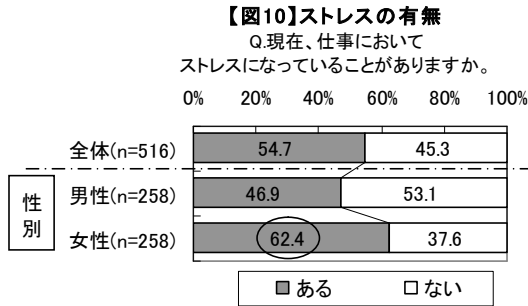
2008年、2009年調査と比較すると、「年功序列型賃金体系志向」は年々増加しています。【図9】



■ 仕事に‘ストレスがある’人は、55%、
その要因は「人間関係」「うまく仕事が進められないこと」

現在、仕事においてストレスになっていることがあるかどうか尋ねたところ、55%の人が「ある」と回答しています。男女別にみると、女性で「ある」と回答した人が62%と男性（47%）に比べ15ポイント高くなっています。【図10】

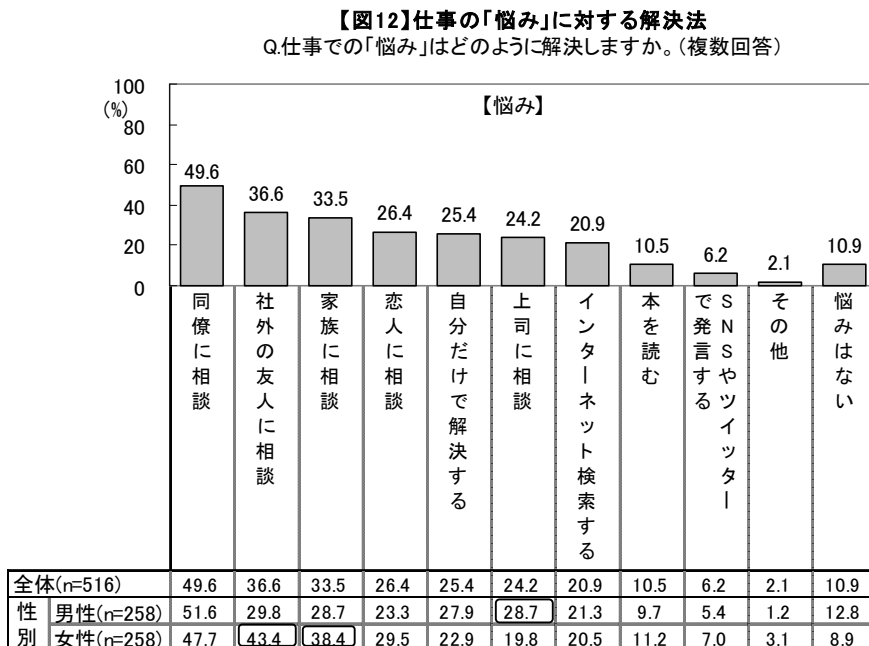
ストレスがあると回答した人に、仕事上のストレスの要因は何か尋ねたところ、「人間関係」「うまく仕事が進められないこと」が各々51%となっています。男女別にみると、女性では「うまく仕事が進められないこと」が57%と男性（44%）に比べ13ポイント高くなっています。【図11】



■ ‘悩み’は「同僚に相談」が50%で最多。「上司に相談」は24%

仕事上での「悩み」はどのように解決するか尋ねたところ、「同僚に相談」が50%で最も多くなっています。次いで「社外の友人に相談」が37%、「家族に相談」が34%になっています。「自分だけで解決する」と回答した人は25%おり、「上司に相談」は24%にとどまっています。

男女別にみると、男性は女性に比べ「上司に相談」、女性は男性に比べ「社外の友人に相談」「家族に相談」が高くなっています。【図12】



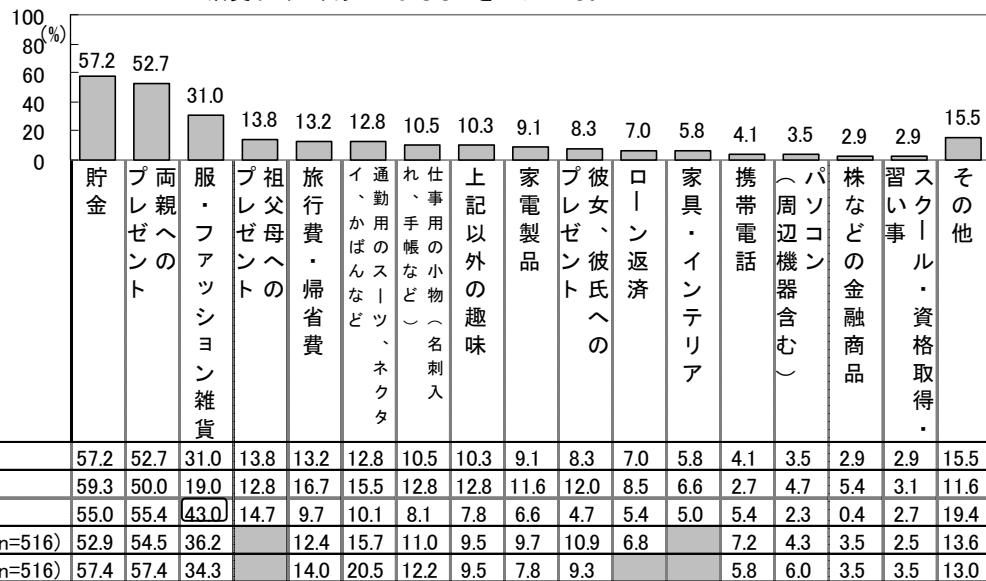
■ 初任給の使い道、「貯金 (57%)」、次いで「両親へのプレゼント (53%)」

初任給の使い道について尋ねたところ、「貯金」が57%で最も高く、次いで「両親へのプレゼント」が53%となりました。

男女別にみると、女性では「服・ファッション雑貨」が43%と、男性(19%)に比べ24ポイント高い結果となっています。【図13】

【図13】初任給の使い道

Q.あなたは、初任給を何に使いましたか。
生活費以外で、あてはまるものをいくつでもお知らせください。(複数回答)



■ : 該当年度に調査項目に入っていないことを示す。

■ 新社会人の人生設計 男性は29才で「主任・係長へ昇進」を希望

結婚、貯金、出世など人生の目標について尋ねました。項目ごとに希望するか、希望しないかを選択した上で、目標年齢を記入してもらいました。女性は「寿退社」を希望する人、しない人の2パターンで集計しています。

<男性>

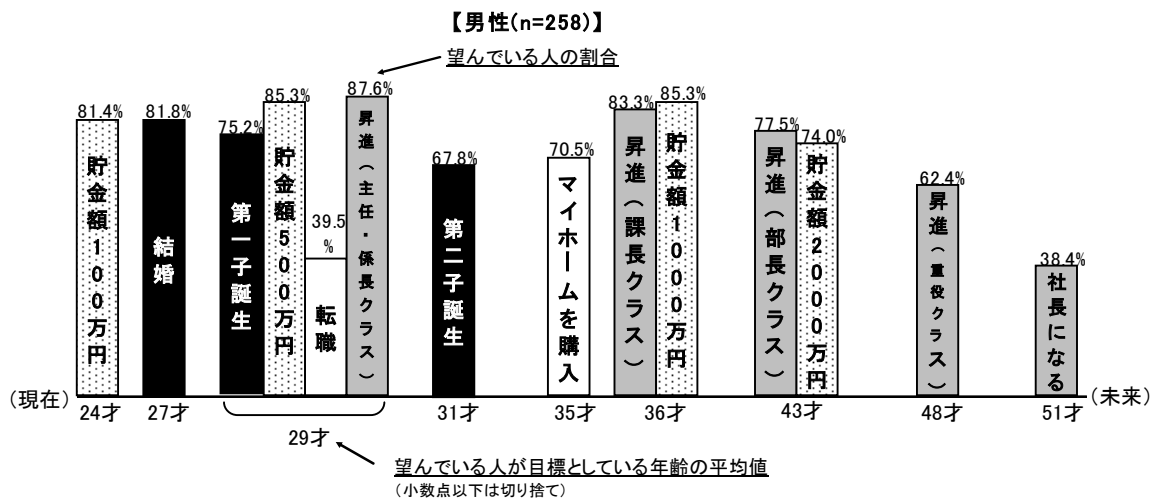
就職後2～3年の24.8才で「貯金額100万円」を達成し、27.7才で「結婚」。そして、29.0才で「第一子誕生」、29.4才で「貯金額500万円」、29.8才で「主任・係長クラスに昇進」と、家族を持って、出世や経済面でもワンランクアップして30代を迎えたい様子が見えます。その一方で、40%の人が「転職」を考えおり、その平均年齢は29.6才でした。

30代に入ると、31.4才で「第二子誕生」。35才前後に大きな通過点を迎えます。35.1才で「マイホーム購入」、36.1才で「課長クラスに昇進」「貯金額1000万円」を達成。

40代に入ると、43.0才で「部長クラスに昇進」、43.5才で「貯金額2000万円」、48.2才で「重役クラスに昇進」、そして38%の人が51.9才で「社長になる」ことを望んでいます。(図14)

【図14】新社会人の人生設計(男性)

あなたは、下記の項目を望んでいますか。また、「望む」とお答えになった項目について、何才くらいでできたらいいと思いますか。※24～60才の範囲でお答えください。



■ 新社会人の人生設計、女性は26～27才で結婚を希望。

<女性>

～ ‘寿退社’ を望んでいない人～

男性同様、就職後2～3年の25.2才で「貯金額100万円」を達成し、27.0才で「結婚」。そして、28.4才で「第一子誕生」、29.4才で「貯金額500万円」、30.4才で「主任・係長クラス昇進」、30.5才で「第二子誕生」、一方で35%の人が「転職」を考えおり、その平均年齢は30.0才となっています。

そして、30才を過ぎると、34.5才で「マイホーム購入」、36.2才で「課長クラスに昇進」、36.5才で「貯金額1000万円」を達成。40代に入ると、41.2才で「部長クラスに昇進」、44.5才で「貯金額2000万円」、47.0才で「重役クラスに昇進」を望んでいます。

全体的に男性と類似した人生設計を考えているようですが、出世したいと考えている女性は男性よりも早い昇進を望んでいるようです。

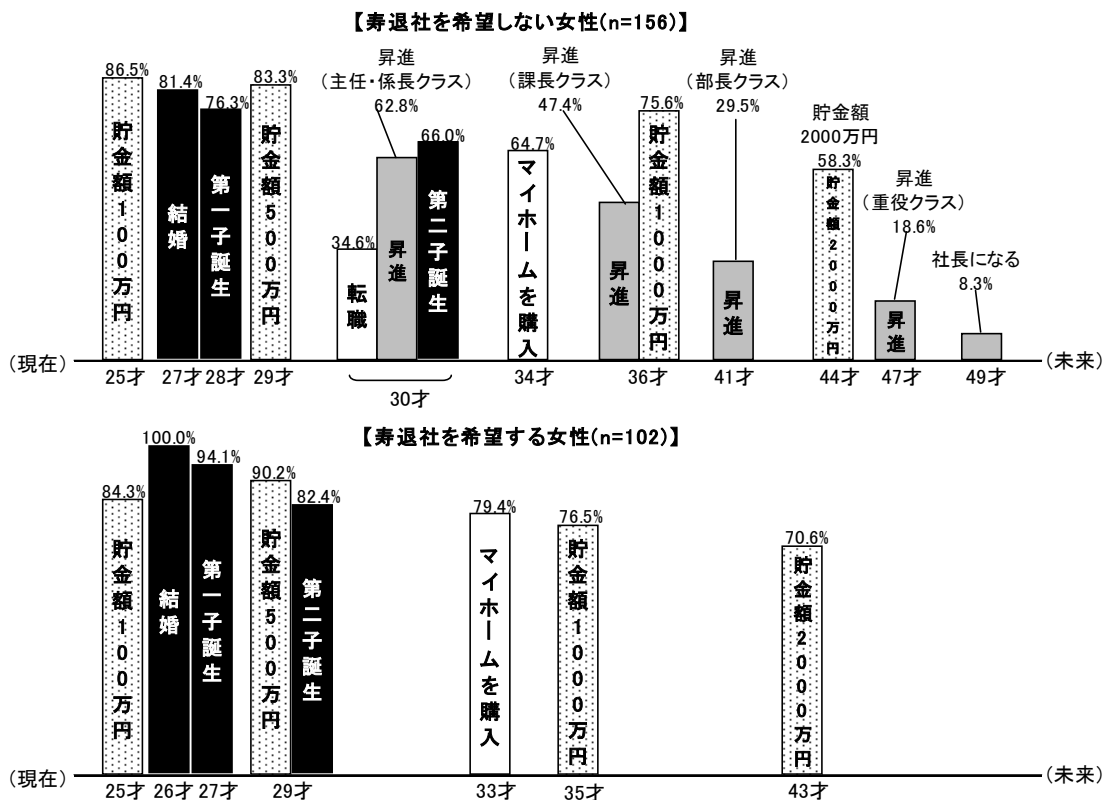
～ ‘寿退社’ を望んでいる人～

‘寿退社’ を望んでいる女性は、25.1才で「貯金額100万円」を達成し、26.2才で「結婚」。そして、27.5才で「第一子誕生」、29.4才で「貯金額500万円」、29.7才で「第二子誕生」となっています。また、30代に入ると、33.6才で「マイホームの購入」、35.9才で「貯金額1000万円」、43.5才で「貯金額2000万円」を希望しています。

‘寿退社’ を望んでいない人に比べて、若い年齢で結婚・出産し、早期の住宅購入や貯金額の達成を望んでいる人が多いようです。【図15】

【図15】新社会人の人生設計(女性)

あなたは、下記の項目を望んでいますか。また、「望む」とお答えになった項目について、何才くらいでできたらいいと思いますか。※24～60才の範囲でお答えください。



【 株式会社マクロミル 会社概要 】

株式会社マクロミルは、さまざまな企業の商品やサービス等に対する消費者の声を、インターネットを活用して瞬時に集めるインターネット市場調査会社です。

国内 90 万人を超えるマクロミルモニタを調査対象として迅速なネットリサーチを行う「QuickMill」のほか、携帯電話を活用したモバイルリサーチ「MobileMill」、世界各国の消費者を対象にした海外市場調査「GlobalMill」など様々なネットリサーチサービスを展開しています。

社名 ■株式会社マクロミル
 本社 ■東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
 URL ■www.macromill.com
 設立 ■2000年1月31日
 資本金 ■9億3,035万円 ※2009年12月末現在
 上場取引所 ■東証一部（証券コード：3730）
 代表者 ■代表取締役会長兼社長 杉本哲哉
 従業員数 ■298名 ※2010年4月末現在
 事業内容 ■インターネットを活用した市場調査（ネットリサーチ）

本件に関するお問い合わせ先

株式会社マクロミル 広報担当：大野
 東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
 TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701 E-mail:press@macromill.com

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。調査結果のグラフ・表をご利用の場合は、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。

<例> 「インターネット調査会社のマクロミルが実施した調査結果によると・・・」

